

緑のボランティア通信

2024.7.1

NO.92

第20回 わがまち花と緑のコンクール入賞作品決定

市内の花と緑による美しい景観を発掘し、それを創り出している方々の紹介を目的に実施している「第20回わがまち花と緑のコンクール」は122件の応募を頂きました。そして市民運営委員による現地調査と、学識経験者等の選考委員会を経て、大賞ほか各賞が決定しましたので、一部ではありますがご報告します。

団体部門 大賞

花クラブ実行委員会2班（中原区）



選考委員会の感想

- * 中原区役所の正面玄関前にあるため、多くの来館者に癒しや元気を与えています。
- * 川崎市市制100周年を意識した花壇デザインであり素晴らしいです。

個人部門 大賞

森田 和子さん（中原区）



選考委員会の感想

- * 第18回に新人賞を受賞してからさらにクオリティが上がっています。
- * これだけ奇麗な花壇につくられているのはすばらしい。地域社会に良い影響を与えています。

団体部門 入賞

（敬称略）

賞 名	団 体 名	区
川崎市市制100周年 第20回記念特別賞	吹込クローバーの会	麻生
全 国 都 市 緑 化 かわさきフェア記念賞	さいわいふるさと公園 管理運営協議会	幸
元気コミュニティ賞	エコガーデンはるひ野	麻生
カラフルロード賞	グリーンロード有馬	宮前
み ん な の エ コ ガー デ ン の 賞	（公財）かわさき市民活動センター 浅田こども文化センター	川崎
新 人 賞	平瀬川長沢流域協議会	多摩
連 続 努 力 賞	キヤノン小杉施設環境課	中原
	キヤノン株式会社	幸
	キヤノン玉川フラワークラブ	高津
	虹ヶ丘北公園管理運営協議会	麻生
	金山ガーデニングクラブ	宮前
	田町2・3丁目町内会	川崎
	第一菅馬場3丁目環境部会	多摩
	日進町中央公園愛護会	川崎

個人部門 入賞

（敬称略）

賞 名	個 人 氏 名	区
川崎市市制100周年 第20回記念特別賞	中 林 典 子	多摩
全 国 都 市 緑 化 かわさきフェア記念賞	遠 山 久美子	高津
み ん な で 彩 る オープンガーデン賞	比 嘉 孝	川崎
ま す ま す 元 気 賞	山 崎 愛 子	高津
新 人 賞	原 田 由美子	中原
連 続 努 力 賞	岩 瀬 絹 代	川崎



かわさき緑のイメージキャラクター
緑の妖精 グリンピー

目 次

第20回わがまち花と緑のコンクール入賞作品決定	1
花と緑のまちづくり講座 募集／開催報告	2
活動団体訪問・自己紹介コーナー	3
いそろう植物のヒトリゴト	4

花と緑のまちづくり講座の受講者を募集します

緑化推進リーダー育成講座「花と緑のまちづくり講座」は、これから緑のボランティア活動を始めようと考えている方や、すでに活動をしている方が花と緑の花壇作りを実践しながら基礎知識を学んでいく講座です。興味のある方はぜひご応募ください。



- 日 時：①9月17日（火） ②10月15日（火） ③11月12日（火） ④11月26日（火）
⑤12月17日（火） ⑥2025年1月21日（火） ※各回 10時～16時
- 会 場：①②⑤⑥川崎市総合自治会館 ③④会館とどろき（等々力緑地）
- 対 象：市内在住、在勤、在学の方（原則全6回参加できる方）定員30名
- 申 込：当協会ホームページ申込フォームもしくは区役所・市民館に配布される申込書に
必要事項を記載して当協会へ郵送・FAX（申込書は協会HPでもダウンロード可能）
- 応募締切：8月17日（土）まで

ホームページ
申込フォームは
こちらから



開催報告（4月～5月）

里山ボランティア育成講座「かわさきの森づくり」

4月は野川十三坊台特別緑地（宮前区）、生田東五反田特別緑地（多摩区）、岡上丸山南特別緑地（麻生区）、久末イノ木特別緑地（高津区）の4カ所で開催し竹林整備活動を行いました。各竹林では枯れた竹や倒れた竹を整理し、その後タケノコの駆除・間引きを行いました。



竹林整備

タケノコの駆除

こども黄緑クラブ

4月「水辺の生き物」、5月「草花あそび」をテーマに自然体験教室を行いました。4月は石綿進一先生、5月は高柳芳恵先生を講師にお招きして、様々な水生昆虫や植物を発見・体験しました。子ども達はもちろん保護者の方も楽しめる会となりました。



4月「水辺の生き物」



5月「草花あそび」

今井上町クローバークラブ(2011年設立)

活動場所 今井上町緑道(中原区今井上町7~8番地付近)

交通案内 JR南武線「武蔵小杉駅」より徒歩10分



私達が活動している今井上町緑道の一部は、中原区道路公園センターの許可を得て管理・運営しております。緑道の空きスペースを利用した花壇作りですので、数箇所にて点在して植付けております。緑道沿いには二ヶ領用水が有り常時、鯉が泳いでおり、カルガモの親子も住んでいます。一歩外をみると武蔵小杉のタワーマンションが連立している地域ですが、春は八重桜の花見、初夏は紫陽花が咲き誇り秋にはケヤ木の紅葉が観れる自然豊かな環境です。当クラブは平成二十三年に老人会のメンバーが集まり現在に至っております。当初は草取りゴミ拾いが中心でしたが、花好きな仲間ですので少しずつ花壇を広げ、緑と水を背景に四季折々の花を咲かせています。メンバーは8名で毎週火曜日の9時~11時頃まで手入れをしています。終了後はミーティングをして情報交換などを楽しんでいます。今年、新たに改修工事が行われ、デザイナーが設計し近隣の九ヶ所の保育園も参加している洗練された花壇ゾーンができましたが、私たちは自己流で相変わらずまとまりの無い花壇づくりをしています。今後も持続可能な運営を目指し、ローメンテナンス、ローコスト化を図っています。忙しい時期もありますが、道行く人から、綺麗ですね、心が癒されますなどの声を聞くと励みとなり又、頑張れます。(外川 耕一)



下小田中6丁目町会 結の花(2020年設立)

活動場所 江川せせらぎ遊歩道(中原区下小田中6丁目付近)

交通案内 JR南武線「武蔵新城駅」より徒歩5分

中原区と高津区に流れる江川せせらぎ遊歩道は全長2.4キロの緑豊かな人工河川で、21年前に完成しました。遊歩道には緑地帯が沢山設けられていることから、完成当初は地元の方々が思い思いに好きな草花を植えたりしてしま



たが、高齢化に伴いお手入れが難しくなり荒れた緑地が目立つようになってきていました。そこで、せせらぎの花や緑を通じて出会った次世代メンバーが「通る人が自然に笑顔になるようなきれいで楽しい遊歩道を作ろう」と思い立ち、町会を通して市から花壇の認可を頂き発足したのが当会「結の花」です。メンバーは主に定年退職した方や主婦で構成されています。花壇づくりが大好きな方、大工仕事や木の実ほか色々な素材を使って遊歩道を演出してくれる方、草や竹などでおもちゃを自作し昔の暮らしを語り伝える方等、各自の持ち味や趣味・特技を生かして活動しています。主な活動は花壇作りやお手入れをしています。また、季節のイベント、近隣小学校や高齢者施設との花植え会や、小学校から要請を受け江川せせらぎのゲストティーチャーとして“花や緑の育成”、“歴史”、“生き物”などについて説明したり、“ボランティア活動の紹介”を通して他者への奉仕の喜びを児童に伝えたりもしています。活動で一番大変なことは川底清掃のため川の水が止まる時の水やりです。普段はせせらぎに流れる水を長柄杓ですくっているのですが、年に3回ほど川の水が止まるため、ポリタンクなどで自宅から水を持ち寄ります。遊歩道に沿った長い花壇は普段から水やりにかかるのですが、夏期は特に大変で、酷暑の中重たい水を何度も運びながらの水やりは1時間以上に及ぶ重労働となっています。活動をしていて良かったことは沢山の方に喜んでいただいていることです。「いつも有難う」「遊歩道の中でこの辺りが一番気に入っています」「花壇以外にもいろんな工夫がされていておもしろい」「ここに来るのが楽しみで今までよりせせらぎをよく歩くようになった」などの暖かい言葉は私たちの活動の励みになっています。また、花植え会やゲストティーチャーに関わった子供たちが遊歩道に来て水やりや花殻摘みをしながら学校の様子を話してくれたりする時はとても嬉しく感じます。(宮本 淳子)

いそろう植物のヒトリゴト

知らず知らずのうちに花壇に入ってくる、いそろう植物たち。
本コラムでは植物の特徴をふまえながら、彼らの「独り言」に耳を傾けていきたいと思います。

サイキン
最近、
クジョ ボクメツ
駆除・撲滅だのって、
キラ モノ
すっかり嫌われ者になっちゃった。
ムカシ シタ
昔はみんな親しんで
くれたのになぁ〜。

11 「チガヤ」

(イネ科・チガヤ属)

Imperata cylindrica

チガヤは「千なる茅（カヤ）」という名のとおり、地下茎を伸ばして群れを生じて繁殖する特性があり、世界の侵略的外来種ワースト100にも指定されている。一方で、かつての日本では、若い花序に甘みがあることから子どもがおやつ代わりにしたり、邪気を防ぐと信じられ魔除けとしても用いられたり、ススキやヨシと共に茅葺屋根の材料としても使われたりと、古事記や万葉集にも登場するほど、古くから親しまれてきた在来の植物でもある。

“ヒメジオン” だって？
イマシヨ
“ハルジオン” と一緒に
しないでほしいな〜。

12 「ヒメジオン」

(キク科・ムカシヨモギ属)

Erigeron annuus

ヒメジオンは明治時代に、鑑賞用として北アメリカから日本に入ってきた帰化植物である。ハルジオンに合わせて、ヒメ“ジ”オンと呼ばれることがあるが、漢字を姫女苑と書き、“ジョ”と発音することが正しいことが分かる。これは、小さな（姫）、野の草（女苑）という意味で、一方のハルジオンは春に咲く紫苑（シオン）ギクに由来する。因みにハルジオンは4〜5月に咲き、茎の中が空洞になっているのに対し、ヒメジオンは6〜10月に咲き、茎は詰まっているなどの違いがあるので、ぜひ見分けてあげてほしい。

ペンネーム：きよすけ
(造園家・植物研究家)

植えてもいないのに生えてくる道ばたの小さな雑草たち。「雑草」とひとくくりにされてしまいますが、そんな“いそろう”たちにも一つ一つに名前と生態があります。このコーナーではそんな植物たちをご紹介します。新しく始まったこのコーナーのご意見、ご要望をお寄せください。参考にさせていただきます。

発行・編集

(公財)川崎市公園緑地協会 緑の推進支援係

〒211-0052 川崎市中原区等々力 3-12
電話 044 (711) 6631 FAX 044 (722) 8410
<https://www.kawasaki-green.or.jp>